

## 歴史講座

### 「考古学が語る品川の歴史」

期 間	平成 26 年 2 月 22 日～3 月 22 日（毎週土曜日）
時 間	午後 2 時～午後 4 時
会 場	講堂

#### 〔事業目的〕

平成 26 年度の企画展では、品川区の考古学を通史的に展示した。近年の考古学の分野は縄文から近現代まで多岐に渡り、その進展は目覚ましいものがある。その中には、品川区とも関連性がある考古学の研究分野が数多く存在する。そこで本講座では、近年の研究動向を踏まえて品川の歴史を考古学的な側面から紹介した。

#### 〔講座内容〕

第 1 回 2 月 22 日（土）

「地形の変化と遺跡の立地からみる品川区の歴史」

講 師：中野 光将（品川歴史館学芸員）

第 2 回：3 月 1 日（土）

「江見水蔭の貝塚発掘と明治期の考古学界」

講 師：領塚 正浩（市立市川考古博物館学芸員）

第 3 回：3 月 8 日（土）

「古代のカマド信仰 - その伝来と展開 - 」

講 師：柳沼 千枝（横浜市歴史博物館学芸員）

第 4 回：3 月 15 日（土）

「江戸湾防備と『品川台場遺跡』の最前線 - 御台場はいかにして造られたか - 」

講 師：富川 武史（品川歴史館学芸員）

第 5 回：3 月 22 日（土）

「東叡山寛永寺徳川将軍家御裏方霊廟調査で明らかになった大奥の生活」

講 師：今野 春樹（元寛永寺谷中徳川家近世墓所調査団統括調査員）